

Next Bharat が「Next Billion Forum 2025」を開催



スズキ株式会社（以下「スズキ」）のインド子会社、Next Bharat Ventures IFSC Private Limited（ネクスト・バーラト・ベンチャーズ IFSC プライベート・リミテッド、以下「Next Bharat」）は、2025 年 8 月 29 日、インド・ベンガルールにて、「Next Billion Forum 2025」を開催し、以下の内容を実施しました。

- インドの社会・経済発展に向けた討論
- MOU の締結
- 社会起業家支援プログラムについての紹介

本フォーラムは、2047 年に迎えるインド独立 100 周年に向け、「Bharat 2047」をテーマに、インドの発展や社会的インパクト創出について、インドと日本の産官学のリーダーが一堂に会し、「次の 10 億人」に向けた持続可能なビジネスの共創を目指すものです。2024 年に続き、今回は 2 回目の開催となります。

Next Bharat は、インドにおける社会課題をビジネスの力で解決することを目的として 2024 年に設立されました。スズキがこれまでモビリティ分野でつながってきた約 4 億人にとどまらず、「次の 10 億人」とつながるため、ファンドを通じて農業、金融包摂、サプライチェーン、モビリティの分野で活動する社会起業家の支援や投資を行っています。

① インドの社会・経済発展に向けた討論

フォーラムには、Infosys 創業者の N.R. ナラヤナ・ムルティ氏、インド政策委員会元最高経営責任者で前インド政府 G20 シェルパのアミターブ・カント氏、Aarin Capital の T.V. モハンダス・パイ会長、アードール※設計責任者のプラモド・ヴァルマ博士、Kotak AMC のニレーシュ・シャー社長、在ベンガルール日本国領事館の中根勤総領事、スズキの石井直己代表取締役副社長、マルチ・スズキ・インディア社の竹内寿志社長、Next Bharat のヴィプール・ジンダル社長など、約 200 名が参加し、インドの社会・経済発展に向けた議論やネットワーキングが行われました。

※生体認証付き個人識別番号

●Infosys 創業者 N.R. ナラヤナ・ムルティ氏の基調講演

「Bharat 2047」の達成に向けて、価値観とビジョンを持つ起業家の重要な役割や日印協力の深化における相互の学び合いが鍵となることを強調しました。

●インド政策委員会元最高経営責任者／前インド政府 G20 シェルパ アミターブ・カント氏の基調講演

Next Bharat の伴走支援や起業家支援プログラムを高く評価し、障がい者雇用、農業、伝統工芸など多様な分野で社会的インパクトを生み出す起業家の具体的な事例を紹介し、社会課題解決に向けた起業家支援の重要性を訴えました。

●パネルディスカッション

Aarin Capital の T.V. モハンダス・パイ会長、アードール設計責任者のプラモド・ヴァルマ博士、Kotak AMC のニレーシュ・シャー社長が登壇し、女性起業家の役割、デジタル公共インフラの活用、インパクト投資など、「Bharat 2047」に向けた具体的な方策について活発に議論が交わされました。

●在ベンガルール日本国領事館 中根勤総領事のスピーチ

今後 5 年間で 50 万人規模の日印人材交流を実現する目標を示し、両国関係強化における人的交流の重要性を強調しました。

●スズキ 石井直己代表取締役副社長のスピーチ

スズキのインド事業で培った 40 年以上の歴史と信頼を振り返るとともに、モビリティ領域を超えて農村地域における起業家支援に取り組むと述べました。

② MOU について

Next Bharat は、障がいのある方々が仕事や収入の機会を得られるよう、企業と個人をつなぐオンラインプラットフォームを運営する Atypical Advantage（本社：ジャムシェードプル、社長：ヴィニート・サライワラ）、および自動車部品メーカー UNO Minda Group（本社：グルグラム、会長：ニルマル・K・ミンダ）と、雇用や教育を推進するためのサービスを支援することについての MOU（覚書）を締結しました。Next Bharat のヴィプール・ジンダル社長は、「私たちの目標は『次の 10 億人』のために価値を創造する起業家を支援することです。Next Billion Forum の開催や企業へ投資することは、この目標への Next Bharat のコミットメントを反映しています。」と述べました。

③ 社会起業家支援プログラムについて

Next Bharat のヴィプール・ジンダル社長は、Next Bharat の社会起業家支援プログラムを通じて、計 26 名の社会起業家によるコミュニティを形成したことや、浜松市からの職員派遣など、日本との連携強化の進捗を報告し、次の 10 億人のためのコミュニティの機運が高まっていることを強調しました。

スズキは、今後も Next Bharat と協働し、日印両国の知見を結集して、インドの持続的発展に貢献してまいります。

以上